

東京都多摩障害者スポーツセンター「第38回水泳記録会」 競技上の注意事項

1. 競技規則と競技方法

- (1) 本大会は 2021 年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項を適用する。
- (2) 競技方法は、各組タイムレースとする。競技は「競技進行表」順に行う。
- (3) 申込は1人1種目までとする。
- (4) プール施設室内温度は 31℃、水温 31℃程度とする。

2. スタートについて

- (1) スタート方法は、障害区分による制限をしない。ただし、安全にできる方法で実施すること。
- (2) 失格はとらない。* 本来失格になる場合は「アドバイス用紙」をお渡りする。
- (3) 競技に関する違反があった場合は、コメントシートにて助言をする。

※ 競技中の中断(立つことなど)への回数制限はしませんが、選手のみならず、家族・指導者の方も完泳のための努力・指導をお願いします。

3. 競技順

競技は、「競技進行表」順に行う。

4. 会場への入館

- (1) プログラムごと決められた入館時間より前に入館することはできない。

プログラム名	入館時間
No1～2	8:45～
No3～5	10:30～
No6～7	12:30～
No8～11	14:15～
No12～13	15:45～

- (2) 入館前に発熱(37.5 度以上)が認められる、または体調不良となった場合は、会場内に入館せず帰宅するか、判断に迷う場合は入場口のスタッフに申告すること。
- (3) 入館時に提出する「セルフチェックシート」及び「入館前検査票」について、事実と異なる記入をしないこと
- (4) そのほか、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、事前に「開催要項」並びに「競技上の注意事項」をよく読んだ上で申込みを行うこと。

5. 招集

- (1) 招集は、指定された招集場所(体育館内)において、競技開始予定時間の 15 分前より、開始し、5 分前に終了する。招集時間に遅れた者は棄権とみなすので、各自プログラムで自分の招集開始時間を確認すること。
- (2) 競技の進行に注意すること。
- (3) スタッフから指示があるまでマスクを着用し続けること。

6. プール内への入場

本記録会では、事前に申請した入退水時の介助者、合図棒による合図の為の介助者のみとする。(受付へ申出て入場許可をもらい、プールサイドに入場する際はバンドを装着すること。



黄色は介助者用



青色は付き添い者用

7. 競技時間

競技時間は、進行により変更する場合がありますので、各自進行状況に注意すること。
(進行が30分以上早くなった場合は、審判長の判断で時間を調整する。)

8. 棄権・訂正について

棄権・プログラムの訂正は事前に申し出ること。参加種目の変更や追加は一切認めない。

9. 速報の掲示

速報は、体育館内の壁に掲示する。

10. 表彰

表彰は、行わない。但し、完泳者には「参加記録証」を後日、申込書記載住所へ送付する。
(団体は、団体住所へ送付する)

11. ウォーミングアップについて

実施時間は下記の通り。なお、使用レーンはスタッフの指示に従うこと。

プログラム名	練習時間
No1～2	9:00～9:30
No3～5	10:45～11:15
No6～7	13:00～13:30
No8～11	14:15～14:45
No12～13	16:00～16:30

12. 会場からの退館

競技が終わり次第、速やかに退館すること。

※新型コロナウイルス感染予防のため、介助者や引率責任者についても都度退館すること。

13. その他

本記録会での浮助具とは、水に浮く助けとなる道具をさす。

(1) 水深の浅いコース(1.0m)は設置しない。

(2) 各種目の組編成は申告タイムにより行うため、予想タイムを記入すること。

(3) プール用車いすを使用したい場合、体育館内の選手受付に申し出ること。使用後は元のところに返却するとともに受付時に渡す「未消毒」の掛札を付けること。また、使用が終わった旨を受付に報告すること。

(4) 選手の休憩・待機場所は、体育館のみとする。(2階ロビー及び、宿泊棟等への立ち入りはできない。)
※館内での食事(軽食含む)は禁止。水分補給は体育館内のみとする。水分補給をする際は、話をしないようにするなど感染予防マナーを遵守すること。

(5) 更衣は、プールの更衣室を利用すること。ただし、利用人数の制限等を行うため、スタッフの指示に必ず従うこと。なお、ロッカー使用時は必ず100円硬貨により、施錠すること。(使用后、硬貨は返却される。)紛失などの責任は一切負わない。

(6) 大会期間中における事故または傷病については、応急処置のみとする。その他の責任は負わないので、体調などは各自自己管理すること。なお、会場内で体調不良となった場合は、近くのスタッフに申告し、移動せずその場で指示を待つこと。

(7) 写真撮影および動画撮影は原則禁止とする。

(8) 手話通訳者は適宜配置とする。

(9) 競技の観覧はできない。プールサイドは【土足厳禁】とし、関係者以外の方の出入りは禁止する。

介助者はプールサイドに入場する場合は、リストバンドを着用すること。リストバンドは競技終了後、各自破棄を行うこと。また手荷物は、持ち込まないこと。

- (10) 主催者が許可した報道機関等の撮影及び録音、ならびに放映及び放送についてご協力をお願いします。また、冊子やセンターHP 等への写真等の掲載について協力をお願いします。